

重点施策点検・評価表

2-1

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
1	規律ある落ち着いた生活ができ、心豊かで、実行力のある子どもをはぐくむ指導		担当課(館)
	① 学校訪問指導の実施		学校教育課
	活動内容	年2回の学校訪問等での指導を充実させるために、要請訪問のための事前訪問を確実に実施したり、諸検査の結果をしっかりと分析したりするなど、各学校の課題を正確に把握しながら学校訪問指導を行う。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・校長先生をはじめとする先生方のおかげで、すべての小・中学校で規律ある落ち着いた生活が実現している。 ・学校訪問の視点を、事前に具体的に示すことで、各学校の指導が焦点化してきた。 ・教育委員訪問や所長訪問とは少し違う、ふだんの姿に近い状況を見ることができており、学校の課題を正しく把握できた。	
	課題等	・市の指導主事と小・中学校の管理職との意思疎通を深めるため、研修会のテーマに応じて指導主事の研修会への参加を検討したい。 ・特別支援に関する相談に応えられる態勢を確保すること。 ・諸検査の分析結果を、各学校が指導にまで生かせるよう、活用できる手立てを工夫して提示すること。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	・児童生徒が落ち着いて学校生活を送っている。 ・諸検査の結果を見ると、成果が出ている。 ・きめ細かな指導を今後とも続けていただきたい。	
	② いじめ・不登校対策事業の実施		学校教育課
	活動内容	推進委員と協力して、教育委員会の事業である「ふれあい親の会」「ふれあいお楽しみ会」「学級担任研修会」等の充実を図る。いじめ・不登校に関する調査を実施し、分析した結果を活用しながら、問題行動の改善を図る。 また、すべての小・中学校にスクールカウンセラーを派遣し、相談活動を充実させ、いじめ・不登校対策を充実させる。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・上記の取組によって、不登校の出現率に歯止めがかかってきた。不登校の子どもについて報告のあった学校に足を運び、一人一人の子供の状況の理解に努めたことも大きな成果に結び付いている。 ・「ふれあいお楽しみ会」は、委員の努力によってその目的を達成できた。 ・スクールカウンセラーの派遣はたいへん有効である、との声が学校からあがっている。	
	課題等	・小・中連携を更に深め、一人一人の子供たちの状況を正確に引き継ぎ、各校が責任を自覚して指導に当たること。 ・スクールカウンセラーを今年度以上に活用できるように、年度内に派遣計画を完成させる。また、有効な活用方法を情報として学校に提供する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・不登校児童生徒の数が減少しているということด้วย。 ・スクールカウンセラーとともに、相談活動等の継続をよろしくお願いいたします。		

重点施策点検・評価表

2-2

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
2	基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けさせ、自ら学ぶ意欲と態度を育てる学習指導		担当課(館)
	① 「第6次学力向上対策」のまとめと「第7次学力向上対策(案)」の作成		学校教育課
	活動内容	3か年計画の3年目に当たる。「小・中連携を通じた学力向上の取組」「各学校間の積極的な交流」「諸検査の分析に基づいた指導」「確かな学力を確立するための教育課程の編成」という四つの柱の中間評価結果を踏まえ、第7次学力向上対策(案)を作成する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・中間評価結果を早めにまとめたことで、第7次学力向上対策(案)を予定どおり提言できる運びとなった。 ・全国学力・学習状況調査では、小学校で県レベルを超え、中学校で県と同等レベルであった。各学校の取組の成果である。	
	課題等	・目標実現のためには、教職員の指導力の向上が欠かせない。指導主事訪問のみならず、日々の学習支援を継続していく。 ・学力と同時に心の教育にも力を注ぎ、バランスのとれた人間形成を目指す。 ・言語活動を大切に授業づくりを今後とも推進する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	・児童生徒の学力面については、実績があり、素直に評価できる。 ・これまでの取組を継続していただきたい。	
	② ALT・英語活動支援員による学校訪問		学校教育課
	活動内容	ALT3名による中学校の訪問指導を継続しながら、新しく始まっている小学校英語活動のために、支援員2名とALTも加えて派遣し、効果的な指導を促す。また、中学校区を単位として、小学校外国語活動が充実できるような支援を行う。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・小・中連携により、小学校の外国語活動に中学校教員がかかわる度合いが増えている。 ・ALT3名及び外国語活動支援員2名ともよく職務に努め、学校からの評価も高い。 ・小学校の外国語活動では、電子黒板を活用しながら、楽しく取り組む授業が多く見られた。	
	課題等	・大規模中学校では、ALTの1学級当たりの指導時数が少なく、ALTの増員が必要となっている。 ・外国語活動支援員2名も、小学校が19校ということから考えても少なく、増員が必要となっている。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・ALTや外国語活動支援員を十分活用してほしい。 ・ALTが目の前にいるという環境を生かして、国際理解が図られるようにしていただきたい。 ・ALTの増員については、是非とも実現していただきたい。		

重点施策点検・評価表

2-3

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
3	地域に開かれた信頼される学校づくり		担当課(館)
	① 大館市版学校評価の充実		学校教育課
	活動内容	学校評価を実施するに当たり、学校の主体性を重視し、より具体的な目標と評価指標を定め、PDCACシステムをより一層機能させながら学校経営改善に生きるように支援する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・学校の具体的な課題を見据え、課題を達成するための具体目標、評価指標、具体の取組、そして評価を年2回行うというシステムは定着してきている。 ・各学校とも年間スケジュールに基づいた活動が実施できている。	
	課題等	・学校評価が形式的にならないように、10月の中間評価結果を踏まえた学校訪問の際には、市教委として結果を分析して臨むなどの対応を検討してみたい。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	・学校評価は、評価ただけで終わることなく、しっかりと学校をフォローしていただきたい。	
	② 教育委員会及び小・中学校のホームページによる情報発信		学校教育課
	活動内容	学校教育課及び教育研究所のホームページを充実させ、市で取り組んでいることが学校や市民に周知できるようにする。また、各学校のホームページが定期的に更新され、内容が充実するような研修会を開催するなどの支援を行う。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・おおむね教育委員会に関するホームページは更新され市の取組が周知されるとともに、通知の内容により一部にHPを活用し効率化を図った。 ・ICT支援員の派遣、パソコン研修会の実施により、学校のHPの充実が図られた。	
	課題等	・内容の充実・定期的な更新の励行のために、技能の向上と組織的な取組を一層促進する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・ホームページは更新することが大切であり、諸刃の剣でもある。手間はかかっても、更新していただきたい。		

重点施策点検・評価表

2-4

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
4	実践的指導力を高める教職員研修の推進		担当課(館)
	① 教職員実践発表会及び教育講演会の実施		学校教育課
	活動内容	教職員実践発表会では、従来の研究発表に加え、大館市独自の研修視察事業とリンクさせ、より広い情報を教職員に提供する。また、教育講演会では、大館市の学校課題を見据え、研究的内容と研修的内容のバランスを取りながら、教職員の実践的指導力を向上させる。	
	点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・小・中学校の実践研究発表に加え、就学前教育の面からの発表もあり、広がりのある発表会になった。 ・教育講演会は夏は教育課題を踏まえたもの、冬は話題性のある内容で、教職員の見識や士気の向上が図られた。	
		課題等	・発表内容は多様化や深化が見られるので、部会の質疑がより活発になることが期待される。
	学識経験者等の意見	・教職員実践発表会は、参加者も増えた。幼・保の連携を維持し、幼児教育にも心して取り組んでいただきたい。	
	② 小・中学校教員の研修視察事業等の充実		学校教育課
	活動内容	教職員の代表による研修視察と21年度新たに実施した小・中学校教員の研修視察事業をとおして、教職員の指導力向上と研究主任の活性化を図り、その成果が生かされるようにする。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・21年度、22年度の2か年の取組であったが、各学校の独自の課題解決のための支援ができた。 ・全教職員で、学校課題に対応した特定の研修会に参加するなど、代表の派遣と報告会という形式以外の取組が見られた。	
		課題等	・大きな成果をもって終えることができる。次年度は、ふるさと・キャリア教育等、市教育委員会として緊急性のある独自の事業を検討する。
学識経験者等の意見	・事業として終えるということであり、培った成果を次に生かしてほしい。		

重点施策点検・評価表

2-5

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
5	児童生徒の育成に資する教育環境の整備		担当課(館)
	① 学校教育環境適正化の推進		学校教育課
	活動内容	学校教育環境適正化検討委員会からの答申「大館市の学校統合及び学区適正化に関する将来構想」に基づき作成した「学校教育環境適正化計画(案)」に従って、地域の合意形成に向けた取組を実践する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・12月に入り、大葛小学校・雪沢小学校のPTA会長等と事務レベルの話し合いをもった。 ・2月中旬以降に、保護者との「地域の教育を語る会」を開催し、教育環境に関する話し合いを進める。 ・北地区中学校についても、PTA会長等との事務レベルの話し合いから始める。	
	課題等	・保護者・地域との協議においては、情理を尽くして合意できるよう、今後とも連絡を取り合いながら推進する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	・統合という結論には至らなかったが、「目標を大幅に下回る」という点検評価は、少し厳しいかもしれない。 ・地域をまとめることはたいへんなことであり、地域の方々の心情に配慮しつつ計画を進めていただきたい。	
	② 児童生徒の快適な学校生活を保障する施設・設備の点検と改善		学校教育課
	活動内容	子どもたちが安全で、安心して学校生活を送ることができるように、学校の施設・設備の点検と改善を一層推進する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・学校の掲示環境については、特に、小学校での取組が顕著である。児童の作品のみならず、授業で使用した教科の資料を活用するなど、学習環境として充実してきた。	
	課題等	・学校への配当予算では、年々減額を余儀なくされ、学校内で予算の執行に関して軽重をつけながら対応しているが、消耗品や備品について厳しい状況が続いている。国・県の事業に目を配りながら、予算確保に力を注ぎたい。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	・各学校での掲示は、たいへんよくなされている。 ・予算の減額は残念に思う。経済状況が苦しいのはよく分かるが、予算確保に頑張ってください。		